

一般質問



一般質問は3月6日および7日の2日間、12人の議員によって行われました。

質問は、教育やまちづくりに関するものをはじめ、市政全般にわたり、活発な議論が展開されました。

(質問者の文責により、質問と答弁の要旨を掲載)

※用語解説(下段)

TPPにより食料確保が不安定なため農業支援を強化せよ



日本共産党

佐藤 文昭

TPPにより食料確保が不安定なため農業支援を強化せよ

一 農業後継者等の育成について

地場産の食料を確保するため、国の中青年就農給付金を活用すべきと考えるがどうか。

これまで、はだの市民農業塾を受講した47人が新規就農するなど成果を上げているが、青年就農給付金の活用は一人のみである。

今後も新規就農者の確保のために積極的に情報提供していきたい。

二 商業後継者等の育成について

販売促進イベントへの支援や、

待つたなしの空き家対策を急げ



商業後継者等の育成を

一 避難体制の充実について

避難所ごとに避難所運営委員会が設置されたが、今後の運営体制、マニュアル作成および市民への周知はどうか。また、災害用井戸の設置はどうか。

各避難所の運営委員会で、運営体制を含めたマニュアルの内容を年内に取りまとめ、防災とボランティア週間にマニュアルの配布と訓練への参加を促したい。災害用井戸は、秦野名水の利活用指針

答 自力での避難が困難な市民で、登録を希望されない方の名簿も作成が義務付けられることにより、平成25年度中に福祉部局の情報も

共有し名簿の作成準備に入りたい。

二 空き家対策について

老朽化した空き家対策が進ま

一 市民の健康づくりについて

地場産の食料を確保するため、

国の中青年就農給付金を活用すべきと考えるがどうか。

これまで、はだの市民農業塾を受講した47人が新規就農するなど成果を上げているが、青年就農給付金の活用は一人のみである。

今後も新規就農者の確保のために積極的に情報提供していきたい。

二 商業後継者等の育成について

販売促進イベントへの支援や、

待つたなしの空き家対策を急げ



商業後継者等の育成を

一 避難体制の充実について

避難所ごとに避難所運営委員会が設置されたが、今後の運営体制、マニュアル作成および市民への周知はどうか。また、災害用井戸の設置はどうか。

各避難所の運営委員会で、運営体制を含めたマニュアルの内容を年内に取りまとめ、防災とボランティア週間にマニュアルの配布と訓練への参加を促したい。災害用井戸は、秦野名水の利活用指針

答 自力での避難が困難な市民で、登録を希望されない方の名簿も作成が義務付けられることにより、平成25年度中に福祉部局の情報も

共有し名簿の作成準備に入りたい。

二 空き家対策について

老朽化した空き家対策が進ま

一 市民の健康づくりについて

地場産の食料を確保するため、

国の中青年就農給付金を活用すべきと考えるがどうか。

これまで、はだの市民農業塾を受講した47人が新規就農するなど成果を上げているが、青年就農給付金の活用は一人のみである。

今後も新規就農者の確保のために積極的に情報提供していきたい。

二 商業後継者等の育成について

販売促進イベントへの支援や、

待つたなしの空き家対策を急げ



商業後継者等の育成を

一 避難体制の充実について

避難所ごとに避難所運営委員会が設置されたが、今後の運営体制、マニュアル作成および市民への周知はどうか。また、災害用井戸の設置はどうか。

各避難所の運営委員会で、運営体制を含めたマニュアルの内容を年内に取りまとめ、防災とボランティア週間にマニュアルの配布と訓練への参加を促したい。災害用井戸は、秦野名水の利活用指針

答 自力での避難が困難な市民で、登録を希望されない方の名簿も作成が義務付けられることにより、平成25年度中に福祉部局の情報も

共有し名簿の作成準備に入りたい。

二 空き家対策について

老朽化した空き家対策が進ま

一 市民の健康づくりについて

地場産の食料を確保するため、

国の中青年就農給付金を活用すべきと考えるがどうか。

これまで、はだの市民農業塾を受講した47人が新規就農するなど成果を上げているが、青年就農給付金の活用は一人のみである。

今後も新規就農者の確保のために積極的に情報提供していきたい。

二 商業後継者等の育成について

販売促進イベントへの支援や、

待つたなしの空き家対策を急げ



商業後継者等の育成を

一 避難体制の充実について

避難所ごとに避難所運営委員会が設置されたが、今後の運営体制、マニュアル作成および市民への周知はどうか。また、災害用井戸の設置はどうか。

各避難所の運営委員会で、運営体制を含めたマニュアルの内容を年内に取りまとめ、防災とボランティア週間にマニュアルの配布と訓練への参加を促したい。災害用井戸は、秦野名水の利活用指針

答 自力での避難が困難な市民で、登録を希望されない方の名簿も作成が義務付けられることにより、平成25年度中に福祉部局の情報も

共有し名簿の作成準備に入りたい。

二 空き家対策について

老朽化した空き家対策が進ま

一 市民の健康づくりについて

地場産の食料を確保するため、

国の中青年就農給付金を活用すべきと考えるがどうか。

これまで、はだの市民農業塾を受講した47人が新規就農するなど成果を上げているが、青年就農給付金の活用は一人のみである。

今後も新規就農者の確保のために積極的に情報提供していきたい。

二 商業後継者等の育成について

販売促進イベントへの支援や、

待つたなしの空き家対策を急げ



商業後継者等の育成を

一 避難体制の充実について

避難所ごとに避難所運営委員会が設置されたが、今後の運営体制、マニュアル作成および市民への周知はどうか。また、災害用井戸の設置はどうか。

各避難所の運営委員会で、運営体制を含めたマニュアルの内容を年内に取りまとめ、防災とボランティア週間にマニュアルの配布と訓練への参加を促したい。災害用井戸は、秦野名水の利活用指針

答 自力での避難が困難な市民で、登録を希望されない方の名簿も作成が義務付けられることにより、平成25年度中に福祉部局の情報も

共有し名簿の作成準備に入りたい。

二 空き家対策について

老朽化した空き家対策が進ま

一 市民の健康づくりについて

地場産の食料を確保するため、

国の中青年就農給付金を活用すべきと考えるがどうか。

これまで、はだの市民農業塾を受講した47人が新規就農するなど成果を上げているが、青年就農給付金の活用は一人のみである。

今後も新規就農者の確保のために積極的に情報提供していきたい。

二 商業後継者等の育成について

販売促進イベントへの支援や、

待つたなしの空き家対策を急げ



商業後継者等の育成を

一 避難体制の充実について

避難所ごとに避難所運営委員会が設置されたが、今後の運営体制、マニュアル作成および市民への周知はどうか。また、災害用井戸の設置はどうか。

各避難所の運営委員会で、運営体制を含めたマニュアルの内容を年内に取りまとめ、防災とボランティア週間にマニュアルの配布と訓練への参加を促したい。災害用井戸は、秦野名水の利活用指針

答 自力での避難が困難な市民で、登録を希望されない方の名簿も作成が義務付けられることにより、平成25年度中に福祉部局の情報も

共有し名簿の作成準備に入りたい。

二 空き家対策について

老朽化した空き家対策が進ま

一 市民の健康づくりについて

地場産の食料を確保するため、

国の中青年就農給付金を活用すべきと考えるがどうか。

これまで、はだの市民農業塾を受講した47人が新規就農するなど成果を上げているが、青年就農給付金の活用は一人のみである。

今後も新規就農者の確保のために積極的に情報提供していきたい。

二 商業後継者等の育成について

販売促進イベントへの支援や、

待つたなしの空き家対策を急げ



商業後継者等の育成を

一 避難体制の充実について

避難所ごとに避難所運営委員会が設置されたが、今後の運営体制、マニュアル作成および市民への周知はどうか。また、災害用井戸の設置はどうか。

各避難所の運営委員会で、運営体制を含めたマニュアルの内容を年内に取りまとめ、防災とボランティア週間にマニュアルの配布と訓練への参加を促したい。災害用井戸は、秦野名水の利活用指針

答 自力での避難が困難な市民で、登録を希望されない方の名簿も作成が義務付けられることにより、平成25年度中に福祉部局の情報も

共有し名簿の作成準備に入りたい。

二 空き家対策について

老朽化した空き家対策が進ま

一 市民の健康づくりについて

地場産の食料を確保するため、

国の中青年就農給付金を活用すべきと考えるがどうか。

これまで、はだの市民農業塾を受講した47人が新規就農するなど成果を上げているが、青年就農給付金の活用は一人のみである。

今後も新規就農者の確保のために積極的に情報提供していきたい。

二 商業後継者等の育成について

販売促進イベントへの支援や、

待つたなしの空き家対策を急げ

